

様式 3

会 議 録

会議名 (審議会等名)		第 7 回市役所前さくら通り地区景観協議会		
事務局 (担当課)		まちづくり計画部建築・住まい政策課 電話 042 - 769 - 9252 (直通)		
開催日時		令和元年 12 月 15 日 (日) 午前 9 時 30 分から正午まで		
開催場所		ウェルネスさがみはら 7 階 視聴覚室		
出席者	構成員	15 人 (別紙のとおり)		
	事務局	7 人 (建築・住まい政策課長、他 6 人)		
公開の可否		可	不可	一部不可
		傍聴者数		0 人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第		<p>1 開会</p> <p>2 議題</p> <p>(1) 景観形成重点地区 (案) について</p> <p>3 閉会</p>		

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。

1 開会

2 議題

(1) 景観形成重点地区(案)について

景観形成重点地区(案)について、事務局から説明を行った後に、「豊かな景観とまちづくりに向けて市民ができること」と題して、芝浦工業大学環境システム学科鈴木俊治教授による講演を行った。

講演の後、事務局より、グループワークの進め方について説明を行い、2グループに分かれ、「さくら通りの景観づくりに私たちができること」をテーマに意見交換を行った。主な意見は次のとおり。

- ・行政の未病対策に関連して、さくら通り健康ウォークを行う。実施するためには暗くなったら自動的に点灯する街灯が必要。
- ・地域で定期的な清掃を行う。こどものアイディアを生かしたお店やお菓子、料理作りなどのイベントを実施して、広く一般の方に来てもらう。
- ・近隣の保育園児が近くの公園に来るので、みんなでさくら通りを散歩してもらい、しゃぼん玉で遊んで楽しむ。
- ・アダプト制度のみんなで一斉に落ち葉を掃き、集めた葉を市民農園・自家菜園をしている人にプレゼントする。
- ・千代田2丁目にある桜の根元の植栽をメンテナンスする。桜のひこばえ、どうぶきの剪定作業を実施し、交差点の太陽光の入るスペースに草花を植える。
- ・西門商店街改造計画として、空き店舗を利用してイベント等を開催する。
- ・スタンプラリーを行い、通りにある商店や公共施設等を巡り、地域にある大切なものを再確認する機会にする。
- ・地区指定の記念として「この通りのお気に入りポイント」大賞を行う。通り全体を実際に歩き、お気に入りのポイント(建物、広告、樹木など)を選び、大賞を選んで情報を発信する。
- ・犬の散歩を兼ねて、通りを散策しながら、お気に入りポイントを選定してもらう。通りを散策することで、通りを知ってもらえる。
- ・西門にあるステージを利用し、ライブを行う。「ライブでまちづくり協議会」を立ち上げ、行政とバンドの間をコーディネートする。
- ・桜まつり以外にもイベントを実施する。絵画コンクール、各個店前で似顔絵コンクール、集いのための路上音楽会等を実施する。

- ・ さくら通りで道の駅ならぬ「さくらの駅」を運営したい。「さくらの駅創生会」を設置し、賛同者をグループメンバーに招待して、各組合、関係省庁に働きかける。また、クラウドファンディングなどで出資を募る。
- ・ 地域の自治会や子ども会と外国人児童との交流を図る。
- ・ 公園と同様に市からの援助を受け、自治会で清掃する。
- ・ 桜まつりのときに、赤い手・青い手、愛樹之碑、ベンチ等を廻るスタンプラリーを実施する。各ポイントでは、由来も表示する。桜並木などの景観資源を再認識し、残したい思いを確認する。
- ・ さくら、サツキ、アジサイできれいな街づくりを行う。建物等の企画に市民の意見を反映する。
- ・ 小さなイベントで良いので、年間を通して定期的に行う。普段、市役所や市民会館などに来ない人々に来てもらう。

3 閉会

第7回市役所前さくら通り地区景観協議会出欠席名簿

区分	所属等	氏名	備考	出欠席
自治会	中央地区自治会連合会	牛尾 良一		出席
	星が丘地区自治会連合会	竹田 幹夫		出席
地区住民等	公募	田中 幸子		出席
	公募	三平 幸治		出席
	公募	中山 登志男		出席
	公募	西原 巧		出席
	公募	羽生 健一郎		出席
	公募	長岡 義弘		出席
	公募	安藤 正昭		出席
商店街	相模原中央商店街協同組合	横山 房男		出席
	一般社団法人西門商店街	浦上 裕史		出席
街美化アダプト 参加団体	F・Cボランティア	伊藤 紀子		出席
関係事業者	株式会社山久建設不動産	渡辺 貴司		出席
	相模原市農業協同組合	八木 明彦		出席
関係行政機関	相模原警察署	賀美 憲一		欠席
行政	相模原市都市建設局 まちづくり計画部長	荻野 隆	会長	出席